#### 特 許 協 力 条 約

PCT

#### 国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

REC'D	0 1	APR	2004
WIPC	<u> </u>		PCT

電話番号 03-3581-1101 内線 3328

出願人又は代理人 の書類記号 OP-304-PCT	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。					
国際出願番号 PCT/JP03/04935	国際出願日 (日.月.年) 18.04.2003 優先日 (日.月.年) 24.04.2002					
国際特許分類 (IPC) Int. Cl. <sup>7</sup>	F16H 48/10, F16H 57/08					
出願人 (氏名又は名称) 豊田工機株式会社	±					
1. 国際予備審査機関が作成したこの	国際予備審査報告を法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。					
2. この国際予備審査報告は、この表現	紙を含めて全部で5 ページからなる。					
	<b>附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審む明細書、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。</b>					
(PCT規則70.16及びPCT この附属書類は、全部で	`実施細則第607号参照)					
3. この国際予備審査報告は、次の内容	学を含む。					
I X 国際予備審査報告の基礎	I X 国際予備審査報告の基礎					
Π 優先権						
Ⅲ 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成						
IV X 発明の単一性の欠如						
V X PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるため						
── の文献及び説明 VI						
VII 国際出願の不備	VII 国際出願の不備 ´					
VIII 国際出願に対する意見						
·						
· ·						
国際予備審査の請求書を受理した日 03.09.2003	国際予備審査報告を作成した日 16.03.2004					
名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員) 3 J 9029					
日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915	田々井 正吾					
東京都千代田区鰕が関三丁目4番3号						

様式PCT/IPEA/409 (表紙) (1998年7月)

#### 国際予備來查報告

国際出願番号 PCT/JP03/04935

I. 国際予備審査	製告の基礎			·
1. この国際予備 応答するため PCT規則70.	こ提出された差し替え用紙は	基づいて作成さ 、この報告書に	れた。(法第6条(PC) おいて「出願時」とし、ス	Γ14条)の規定に基づく命令に 体報告書には添付しない。
X 出願時の国	祭出願審類			
明細書 明細書 明細書	第 第 第	ページ、 ページ、 ページ、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と	
請求の範囲 請求の範囲 請求の範囲 請求の範囲	第		出願時に提出されたもの PCT19条の規定に 国際予備審査の請求書と	<b>基づき補正されたもの</b>
図面図面	第 	<sup>ス、</sup> ページ/図、 ページ/図、 ページ/図、		<b>)</b>
明細書の配列	刊表の部分 第 刊表の部分 第 刊表の部分 第	ページ、 ページ、 ページ、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と	
2. 上記の出願書類	質の言語は、下記に示す場合	を除くほか、この	の国際出願の官語である。	
上記の書類は、	下記の言語である	語である	5.	
☐ PCT規	のために提出されたPCT規 則48.3(b)にいう国際公開の 審査のために提出されたPC	营語		· 語
3. この国際出願に	t、ヌクレオチド又はアミノ	酸配列を含んでは	おり、次の配列表に基づき	: 国際予備審査報告を行った。
□ この国際 □ 出願後に □ 出願後に □ 出願後に □ 出願後に □ 出願後に □ 出願後に ■ 書の提出	があった る配列表に記載した配列と破	ディスクによる配 は調査)機関に提 は調査)機関に提 は調査)機関に提 3出願時における	出された書面による配列 出された磁気ディスクに、 国際出願の開示の範囲を調	
4. 補正により、T 明細書 請求の範囲 図面	「配の <b>書類が削除された。</b> 第 第 図面の第	ページ 項 ペーシ	· */図	
れるので、そ	『審査報告は、補充欄に示し』 の補正がされなかったもの 「る判断の際に考慮しなけれ	として作成した。	(PCT規則70.2(c) こ	囲を越えてされたものと認めら の補正を含む差し替え用紙は上
·				

#### 国際予備審査報告

国際出願番号 PCT/JP03/04935

IV. 発明の単一性の欠如
1. 請求の範囲の減縮又は追加手数料の納付の求めに対して、出願人は、
間求の範囲を減縮した。
□ 追加手数料を納付した。 □ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
追加手数料の納付と共に異議を申立てた。
X 請求の範囲の減縮も、追加手数料の納付もしなかった。
2. 国際予備審査機関は、次の理由により発明の単一性の要件を満たしていないと判断したが、PCT規則68.1の規定に従い、請求の範囲の減縮及び追加手数料の納付を出願人に求めないこととした。
3. 国際予備審査機関は、PCT規則13.1、13.2及び13.3に規定する発明の単一性を次のように判断する。
□ 満足する。
以下の理由により満足しない。
補充欄(第IV欄の続き)を参照。
·
•
4. したがって、この国際予備審査報告書を作成するに際して、国際出願の次の部分を、国際予備審査の対象にした。
□ すべての部分
X

#### 国際予備審査報告

国際出願番号 PCT/JP03/04935

V. 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性につい 文献及び説明	ての法第129	条 (PCT35条(2))	に定める見解、	それを裏付ける
1. 見解				
新規性(N)	請求の範囲 請求の範囲			
進歩性(IS)	請求の範囲			有
	請求の範囲			無
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲請求の範囲	1-3		
2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)				
文献1:日本国実用新案出願3-10592号)の願書に添付した明細書及(栃木富士産業株式会社)1993.04.23 文献2:JP 5-280601 A (ボルボ カー サンートルイ 1993.10.26 文献3:JP 2001-26343 (アスモ株式会社) 2001.09.26	なび図面の (イデン, ナ.	号(日本国実用 内容を撮影した ムローゼ フェ	マイクロフ	イルム
請求の範囲1-3の発明は、文献1 記載されている車両用差動伝動装置 ている。)において、文献2に記載さ	(出願人もり	月細書において.	公知である:	ことを認め

側部と他側部の曲率半径を適宜設定して、請求項1-3の発明を構成することは、当 業者にとって容易である。

請求の範囲1-3の発明は、文献1及び文献3により進歩性を有しない。文献1に記載されている車両用差動伝動装置(出願人も明細書において公知であることを認めている。)において、文献3に記載されているようにキャリアの曲率半径を設定して、請求の範囲1-3の発明を構成することは、当業者にとって容易である。

#### 補充欄(いずれかの欄の大きさが足りない場合に使用すること)

#### 第 IV・ 欄の続き

請求の範囲1-3 (以下、発明群Aという。)、請求の範囲4-5 (以下、発明群Bという。)請求の範囲6 (以下、発明群Cという。)、及び請求の範囲7-10 (以下、発明群Dという。)に関して、

、発明群力という。」に関して、 発明群Aは、「内歯車と、この内歯車の内側に軸線を上記内歯車の軸線と一致させて配置された太陽歯車と、上記内歯車と上記太陽歯車との間に軸線を上記内歯車及び上記太陽歯車の軸線と一致させて挿入された円筒状の支持部を有し、この支持部にその径方向の外側及び内側の各側部が開放された収容孔が形成されたキャリアと、このキャリアの収容孔に回転自在に収容され、上記収容孔の外側の開放部において上記太陽歯車と噛み合う遊星歯車と噛み合い、上記収容孔の内側の開放部において上記太陽歯車と噛み合う遊星歯車とを備えた車両用差動歯車装置」におけるキャリアに形成された収容孔に係る技術的事項を特定したものであり、発明群Dは、当該車両用差動歯車装置における遊星歯車のガイド機構に係る技術的事項を特定したものである。

発明群Cは、「ハウジングと、上記ハウジング内に回転自在に設けられた、捩れ歯を有する太陽歯車と、上記ハウジング内に自転可能に設けられ、上記太陽歯車と噛み合う遊星歯車とを備え、上記ハウジングの内面には上記遊星歯車の端面が突き当たる当接面が形成され、上記遊星歯車の端面の外周側には、遊星歯車の径方向における幅が遊星歯車の歯の高さと同等以上であるテーパ面状の面取りが形成された車両用差動歯車装置」において、遊星歯車の上記端面と上記面取りの交差部に係る技術的事項を特定したものである。

最初に、発明群では、発明群A、B及びDと、それぞれ構成の異なる車両用差動歯車装置において、異なる技術的事項が特定されたものであり、特別な技術的特徴を共有するものではない。

次に、発明群A、B及びDに関して、これら3つの発明群は、「内歯車と、この内歯車の内側に軸線を上記内歯車の軸線と一致させて配置された太陽歯車と、上記内歯車と上記大陽歯車との間に軸線を上記内歯車及び上記太陽歯車の軸線と一致させて配置された大陽歯車と、上記内歯車と上記大陽歯車との間に軸線と一致された円筒状の支持部を有し、この支持部にその径方向の外側及び内側の各側の各側の内側がされた収容孔が形成されたキャリアと、このキャリアの収容孔に回転自在に内内の開放された収容孔の外側の開放部において上記内歯車とを備えた車両用差動歯車と振通の構成要素として有するが、当該構成要素は、出願人が明細書において号のとして、当時間に対しても記載されていることができない。そして発見といることができない。そして発見に対して貢献する技術的特徴とは認めることができない。それに係るキャリアに形成された(遊星歯車の外周面との間に隙間が形成られると発の下で、発明群日に係る・大行技術に対して貢献する技術的特徴とは認めることが形成された(遊星歯車の歯部形状、及び発明群日に係る・大の形状、発明群日に係る遊星歯車の歯部形状、及び発明群日に係る関連がな)収容孔の形状、発明群目に係る遊星歯車の歯部形状、及び発明群日に係る関連がなり、収容孔の形状、発明群目に係る遊星歯車の歯部形状、及び発明群日に係る対イド機構の形状が、当該歯車装置に係る技術的事及して構成上密接を関連があるものとして、当業者に認識されていたものとも認められない。

したがって、上記発明群A、B、C、Dの4個の発明群が単一の一般的発明概念を 形成するように関連している一群の発明であるものとは認められない。

国際予備審査機関が、発明の単一性の要件を満たすと考える範囲は、請求の範囲1-3である。

国際予備審査機関が、主要な発明に関すると考える国際出願の部分は、請求の範囲 1-3 である。

# Translation.





## **PCT**

## INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

(PCT Article 36 and Rule 70)

applicant's or agent's file reference OP-304-PCT	FOR FURTHER ACTIO	N See Notific	cation of Transmittal of International Examination Report (Form PCT/IPEA/416)
nternational application No. PCT/JP2003/004935	International filing date (da 18 April 2003 (18.		Priority date (day/month/year)  24 April 2002 (24.04.2002)
nternational Patent Classification (IPC) or F16H 48/10, 57/08	national classification and IPC		
Applicant	TOYODA MACHINE	WORKS, LŢI	).
and is transmitted to the applicant  2. This REPORT consists of a total of	of 5 sheets, incl	luding this cover	ion claims and/or drawings which have been
amended and are the basis 70.16 and Section 607 of the	for this report and/or sheets content to the Administrative Instructions total of sheet	under the PCT).	autono
3. This report contains indications relating to the following items:  I Basis of the report			
m ☐ Lack of unity of	invention		step and industrial applicability
V Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability;  Certain documents cited			
VII Certain defects i	n the international application		
		Date of completion	on of this report
Date of submission of the demand  03 September 2003 (6			6 March 2004 (16.03.2004)
Name and mailing address of the IPEA	/JP	Authorized office	?T
Facsimile No.	1	Telephone No.	

International application No.

PCT/JP2003/004935

### INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

I. Basis	Basis of the report	
1. With	With regard to the elements of the international application:*	,
	the international application as originally filed	
	the description:	
	pages	, as originally filed
į	pages	, filed with the demand
į	pages, filed with the letter of	·
	the claims:	
	pages	, as originally filed
•	pages, as amended (toge	
1	pages	, filed with the demand
1	pages, filed with the letter of	
	the drawings:	
		, as originally filed
ł	pages	
ł	pages, filed with the letter of	`
	<del></del>	
	the sequence listing part of the description:	
1	pages	
1	pages, filed with the letter of	, filed with the demand
1	pages, filed with the letter of	
	the language of a translation furnished for the purposes of international search (under the language of publication of the international application (under Rule 48.3(b)).  the language of the translation furnished for the purposes of international preliming	
	or 55.3).	· ·
3. With	With regard to any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the interpreliminary examination was carried out on the basis of the sequence listing:	rnational application, the international
	contained in the international application in written form.	
	filed together with the international application in computer readable form.	
	furnished subsequently to this Authority in written form.	
	furnished subsequently to this Authority in computer readable form.	
	The statement that the subsequently furnished written sequence listing does international application as filed has been furnished.	not go beyond the disclosure in the
	The statement that the information recorded in computer readable form is ident been furnished.	ical to the written sequence listing has
4. 🔲	The amendments have resulted in the cancellation of:	
i	the description, pages	
l	the claims, Nos.	
1	the drawings, sheets/fig	
5. 🗀	This report has been established as if (some of) the amendments had not been made beyond the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).*	, since they have been considered to go
in th	Replacement sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an in in this report as "originally filed" and are not annexed to this report since they do and 70.17).	vitation under Article 14 are referred to not contain amendments (Rule 70.16
3	Any replacement sheet containing such amendments must be referred to under item I and a	nnexed to this report.

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International application No.
PCT/JP03/04935

IV. Lac	ck of unity of invention
1. In re	sponse to the invitation to restrict or pay additional fees the applicant has:
	restricted the claims.
	paid additional fees.
	paid additional fees under protest.
$\boxtimes$	neither restricted nor paid additional fees.
2.	This Authority found that the requirement of unity of invention is not complied with and chose, according to Rule 68.1, not to invite the applicant to restrict or pay additional fees.
3. This	Authority considers that the requirement of unity of invention in accordance with Rules 13.1, 13.2 and 13.3 is
	complied with.
$\boxtimes$	not complied with for the following reasons:
	See Supplemental Box (the continuation of Box IV)
1	
4. Co	onsequently, the following parts of the international application were the subject of international preliminary examination establishing this report:
	all parts.
	the parts relating to claims Nos
ı	



International application No.
PCT/JP03/04935

v.	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability;
	citations and explanations supporting such statement

1. Statement			
Novelty (N)	Claims	1-3	YES
novely (1)	Claims		NO
Inventive step (IS)	Claims		YES
myonuve step (12)	Claims	1-3	NO NO
Industrial applicability (IA)	Claims	1-3	YES
munatial applications (123)	Claims		NO

2. Citations and explanations

Document 1: Microfilm of the specification and drawings annexed to the written application of

Japanese Utility Model Application No. 100528/1991 (Laid-Open Utility Model No.

30592/1993), (Tochigi Fuji Sangyo K.K.), April 23, 1993 (04.23.93)

Document 2: JP, 5-280601, A (Volvo Car Sint-Truiden, Naamloze Vennootschap), October 26, 1993

(10.26.93)

Document 3: JP, 2001-263437, A (Asmo Co., Ltd.), September 26, 2001 (09.26.01)

The inventions of claims 1-3 do not appear to involve an inventive step based on documents 1 and 2. It would be easy for a party skilled in the art to constitute the inventions of claims 1-3 by appropriately setting the curvature radius for one side of an inner peripheral surface of carrier storage holes and another side as described in document 2 for a differential gear device for vehicle (the applicant also acknowledges in the specification that this is known art) described in document 1.

The inventions of claims 1-3 do not appear to involve an inventive step based on documents 1 and 3. It would be easy for a party skilled in the art to constitute the inventions of claims 1-3 by setting a curvature radius of a carrier as described in document 3 for a differential gear device for vehicle (the applicant also acknowledges in the specification that this is known art) described in document 1.

#### Supplemental Box

(To be used when the space in any of the preceding boxes is not sufficient)

Continuation of Box IV:

With respect to claims 1-3 ("Invention Group A"), claims 4-5 ("Invention group B"), claim 6 ("Invention Group C") and claims 7-10 ("Invention Group D"),

Invention Group A specifies technical matters relating to storage holes formed in a carrier of "a differential gear device for a vehicle comprising an inner gear, a sun gear disposed on an inner peripheral surface of the inner gear so that its axial line matches the axial line of the inner gear, a cylindrical support part interposed between the inner gear and sun gear so that its axial line matches the axial line of the inner gear and the sun gear, and having on such support part a carrier having storage holes opened on the outside and inside in the radial direction and planetary gears rotatably stored in the carrier storage holes and engaging with the inner gear in the open part of the outside of the storage holes and engaging with the sun gear in the open part of the inside of the storage holes." Invention Group B specifies technical matters relating to a gear part of planetary gears of a differential gear device for vehicle, and Invention Group D specifies technical matters relating to a guide mechanism of planetary gears of the differential gear device for vehicle.

Invention Group C specifies technical matters relating to the intersection of the edge surface and chamfering of the planetary gears of "a differential gear device for vehicle comprising a housing, a sun gear disposed rotatably inside the housing and having return teeth, and planetary gears rotatably provided within the housing that engage with the sun gear, wherein an abutting surface is formed on the inner surface of the housing where the edge surface of the planetary gears comes into contact, and chamfering of a tapered shape having a width in the planetary gear radial direction being equal to or larger than the gear height of the planetary gears."

First, Invention Group C specifies different technical matters for a differential gear device for vehicle with different constitution from that of Invention Groups A, B and D, and does not share the special technical feature.

Next, regarding Invention Groups A, B and D, these three invention groups have the common constitutional elements of "a differential gear device for a vehicle comprising an inner gear, a sun gear disposed on an inner peripheral surface of the inner gear so that its axial line matches the axial line of the inner gear, a cylindrical support part interposed between the inner gear and sun gear so that its axial line matches the axial line of the inner gear and the sun gear, and having on such support part a carrier having storage holes opened on the outside and inside in the radial direction and planetary gears rotatably stored in the carrier storage holes and engaging with the inner gear in the open part of the outside of the storage holes and engaging with the sun gear in the open part of the inside of the storage holes." However, these constitutional elements are well-known art as can be seen from the descriptions in the prior art documents presented in the specification by the applicant (Published Japanese Patents H4-312247, H9-112657 and 2002-89659); therefore, this cannot be recognized as a technical feature contributing to the prior art. The shape of storage holes formed in the carrier relating to Invention Group A (so as to form a gap between planetary gears and an outer surface), a gear shape for planetary gears relating to Invention Group B, and a shape of a guide mechanism for planetary gears relating to Invention Group D cannot be recognized by a party skilled in the art as closely linked technical matters relating to a gear device.

Therefore, the four invention groups including Invention Groups A, B, C and D are not recognized as a single invention group so related as to form a single general inventive concept.

The range that the IPEA considers to meet the requirement for unity of invention by IPEA includes claims 1-3.

The sections of the international application that the IPEA considers related to the primary invention include claims 1-3.